

# 元気なまちかど

## No.1 交通ルールやマナーの向上を 春の全国交通安全運動合同啓発

春の全国交通安全運動に合わせ、甲賀警察署やセーフコミュニティ対策委員会のメンバーらが4月7日、市内の量販店で街頭啓発を行いました。

市ではセーフコミュニティの国際認証都市として、市民、地域、関係機関等の連携により、事故やけがを効果的に予防し、安心安全なまちをつくる取り組みを推進しています。

春は新入生が慣れない環境で通学を始める季節です。この日は中嶋市長も参加し、花の苗や反射材を配布しながら、交通安全を呼びかけました。



▲交通安全啓発を行う中嶋市長

## No.2 19の窯元がおもてなし企画 ぶらり窯元めぐり

今年で11回目となる信楽窯元散策路「ぶらり窯元めぐり」が、4月8日から10日にかけて開催されました。

今回は、19の窯元が会場となり、朝宮茶を信楽焼の器でもてなしたり、お気に入りの鉢に山野草を植えるマイ盆栽作りワークショップを企画するなど、各窯元が趣向を凝らして来場者を楽しませてくれました。

訪れた人は、登り窯や煙突など、焼き物の町ならではの風景や、つくり手との交流に、非日常を体験していました。



▲窯の説明を受ける来場者

## No.3 安全点検、私たちの通う道 小学校通学路点検

新入生を迎えた市内の各小学校では、毎年4月に登下校時の安全通学路点検が行われます。

甲南第三小学校では、4月12日に全校児童の一斉下校が行われ、児童たちが通学路にある子ども110番の家と危険箇所を先生と一緒に確認しました。

上級生が先頭で歩き、下級生をリードし、新1年生も「歩くのは平気」とみんなに遅れをとることなく、通学する長い道のりを全員が一列に並んで下校しました。



▲危険箇所を確認して下校する児童たち



▲甲冑をまとい勇ましい子どもたち

## No.4 甲冑をまとった子ども武将参上 よみがえれ水口岡山城2016

巨大バルーンで水口岡山城を再現する「よみがえれ水口岡山城2016」が、4月16日と17日の2日間、古城山山頂で開催されました。

市民協働事業として水口岡山城の会が主催し、3回目となる今年は、古城山の麓からクイズに答えながら頂上をめざす謎解きゲーム「甲賀忍者VS長束正家」や甲冑の手作り体験など、親子で楽しめる企画が催されました。

昼間は、甲冑をまとった子ども武将たちなどたくさんの方で賑わい、夜にはライトアップされた水口岡山城の天空に色鮮やかな花火が打ち上げられました。

## であいこうか

DEAI  
KOKA

食べるだけじゃない、  
魅せる野菜

たけながゆきこ  
竹永幸子さん

今回は、農作物を使い自由な発想と感性で「農の生け花」に取り組んでいる竹永さんにお話を伺いました。竹永さんは、作品で使用する素材を自宅の菜園で育てており、年間200種類もの作物を作付けされています。

## INTERVIEW

▶始めたきっかけは?

13年前に新聞で「農の生け花」コーナーの作品を見て、私にもできるかなと思い、新聞に作品を投稿し掲載されたことがきっかけとなりました。

その後、作品について先生や愛好者からアドバイスをいただいたことが、続ける励みにもなりました。



▲なすがペンギンに变身

▶魅せ方で大事にしていることは?

生けるときには季節感や色合いの調和を大切に、珍しい品種の野菜も積極的に取り入れています。イベントに来場される方の目線を意識し、来場者が思わず足を止めてしまうような演出をします。また、野菜の色や形を生かし、動物にみせる等遊び心で楽しむことも大事にしています。

▶農の生け花の楽しさや、これからの活動は?

野菜を栽培する時から、この野菜をどのように生け花に活用しようか考え、時間を忘れるくらい作品づくりに没頭できることです。これからは地域の子もたちに、農の生け花を教えてあげたいです。自然との暮らしを楽しみ、野菜を素材とした作品づくりをとおして、感性や創造力を育ててほしいと思っています。



▲創作している竹永さん